



平成24年1月6日

各 位

上場会社名 株式会社 シー・ヴィ・エス・バイエリア
 代表者 代表取締役社長 泉澤 豊
 (コード番号 2687)
 問合せ先責任者 取締役CIO 上山 富彦
 (TEL 043-296-6621)

業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、最近の業績動向を踏まえ、平成23年10月6日に公表した平成24年2月期通期業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成24年2月期通期連結業績予想数値の修正(平成23年3月1日～平成24年2月29日)

	営業総収入	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	28,484	642	616	37	1.50
今回修正予想(B)	28,484	642	616	△845	△34.23
増減額(B-A)	—	—	—	△882	
増減率(%)	—	—	—	—	
(ご参考)前期実績 (平成23年2月期)	28,635	601	650	233	9.46

平成24年2月期通期個別業績予想数値の修正(平成23年3月1日～平成24年2月29日)

	営業総収入	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	22,283	488	473	△14	△0.57
今回修正予想(B)	22,283	488	473	△876	△35.49
増減額(B-A)	—	—	—	△862	
増減率(%)	—	—	—	—	
(ご参考)前期実績 (平成23年2月期)	22,376	434	491	225	9.15

修正の理由

主な要因は、個別業績において、平成23年12月16日付「和解による訴訟の解決に関するお知らせ」にて公表の通り、当社は株式会社サークルKサンクスより訴訟の提起を受けておりましたが、解決金15億円を支払うほか、和解条項に定める義務を履行することとする、和解が成立したことを受け、コンビニエンス・ストア事業において、株式会社サークルKサンクスとの企業FC契約が本年2月末日の契約期間満了を持って終了することとなりました。これに伴い、特別損失として、資産除去債務、災害損失や保有する銀行株式の株価下落による投資有価証券評価損のほか、新たに解決金15億円を計上することから、当期純損失が8億76百万円となる見込みであります。

なお、契約期間満了に伴う閉店作業費用などについては現在精査中であり、業績予想に影響を与えることが見込まれることとなりましたら、速やかに発表する予定です。

また、投資有価証券の評価方法につきましては、四半期洗替え方式を採用していることから、2月末日の時価によっては、平成24年2月期決算における投資有価証券評価損の計上額が変動する、若しくは計上しないことがあります。

(注)上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであります。実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以 上